＜令和８年度 更新・継続＞

一般社団法人名古屋林業土木協会会員のＣＮ、ＧＸ、ＮＰ、生物多様性、ＤＸ等の取組事例

※前回報告からの変更・進展がない場合も「継続」として現在の状況をご記入ください。新たな取組は「新規」としてください。

実施主体	西濃建設株式会社			
区　分	**ＣＮ** **（カーボンニュートラル）** 温室効果ガスの排出量と吸収量を均衡させる取組。	**ＧＸ** **（グリーントランスフォーメーション）** 化石エネルギー中心の産業･社会構造をクリーンエネルギー中心へ転換する取組	**ＮＰ** **（ネイチャーポジティブ・生物多様性）** 生物多様性の損失を食い止め、自然の回復を目指す取組。	**ＤＸ** **（デジタルトランスフォーメーション）** データやデジタル技術を活用して、業務・組織・プロセス等を変革する取組。
	○			
取組名称	再生可能エネルギーの活用			
取組の区分・状況	・継続（前回報告から更新）			
取組開始時期	・2013年４月			
前回からの変更・進展	・企業向けセミナーをWEB方式を中心に展開。			
現在の取組内容	・太陽光発電設備による再生可能エネルギーの活用（西濃建設グループで約200箇所、35MW発電） ・太陽光発電事業の企業向けセミナーの開催。			
経　費				
効果・成果	・再生可能エネルギーによる温室効果ガス（CO2）の削減。 ・遊休資産（土地、建物）の有効活用。 ・余剰電気の売却による収入。 ・再生エネルギー事業の有効性を広く一般に伝える。			
課　題	・設備の将来的な廃棄・再資源化（リサイクル）に向けた積立や体制構築。			
今後の予定・展開	・太陽光発電設備の定期的なメンテナンス、経年劣化による機器の取替え。			
備考・コメント				

写真1	地上設置太陽光発電		
写真2	屋根設置太陽光発電		
写真3	企業向けセミナー		
写真4			